



とうがね 市議会だより

2025.8
No.
204



千葉県立農業大学校のひまわり

C O N T E N T S

4月臨時会 審議結果	P2
6月定例会 審議結果	P3
常任委員会 審査の概要	P4
委員会 の 構 成	P5

議案等表決結果一覧	P6
一 般 質 問	P7～P14
行政視察報告	P15
お知らせ等	P16

専決処分した事件など7議案を承認・同意

令和7年第1回東金市議会臨時会が、4月11日に開かれました。

本臨時会では、議案7件が承認・同意されました。また、本臨時会より、議長・副議長の選出にあたって、所信表明の機会を設け、それぞれ議長・副議長を志願する議員の所信表明が述べられ、選挙が行われました。併せて常任委員会委員の選任なども行い、新たな東金市議会の体制が整いました。



議案表決結果一覧

※賛成=○ 反対=× 欠席=欠

※議長（坂本賀一議員）は議案等の表決に加わりません。

※石崎公一議員は監査委員の選任対象者のため第7号議案の表決には加わりません。

※会派名の略称は次のとおり。

「蒼」=蒼政会 「志」=志政会 「公」=公明党 「み」=新生みらい 「誠」=誠至会
「立」=立憲民主党 「共」=日本共産党

議案番号	件名	議決結果	蒼	志	蒼	公	公	立	み	蒼	誠	公	志	志	志	蒼	み	共	蒼	志	み	蒼	賛成
			高科雄一郎	佐瀬和隆	桑田豪	滝田修	上田光子	西原晴美	鳥海翔平	村上大蔵	保科満勇	布施明	中村美恵	宮沢敬人	伊藤博幸	坂本賀一	清宮利男	前田京子	石田明夫	塚瀬一公	石崎公一	宮山博	
1	専決処分した事件の承認について 令和6年度東金市一般会計補正予算（第9号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	18
2	専決処分した事件の承認について 市税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	18
3	専決処分した事件の承認について 東金市都市計画税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	18
4	専決処分した事件の承認について 東金市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	18
5	固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	18
6	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	18
7	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	欠	○	○		○	17

審議結果

6月

定例会

一般会計補正予算や条例の改正など9議案を可決・同意

令和7年第2回東金市議会定例会は、6月3日から6月19日までの17日間の会期で開かれました。

本定例会では、議案9件と発議案2件が可決・同意され、上程された請願2件は採択、陳情3件は不採択となりました。

一般質問では、代表質問を3会派3名、関連質問を8名、個人質問を5名が行い、市政全般についての議論が行われました。

6月定例会の日程

月 日	内 容
6月 3日(火)	会期の決定、議案・請願・陳情の上程
5日(木)	一般質問
6日(金)	一般質問
9日(月)	一般質問
10日(火)	議案質疑、関係常任委員会付託
12日(木)	総務常任委員会
13日(金)	文教厚生常任委員会
16日(月)	建設経済常任委員会
19日(木)	各常任委員会報告、質疑・討論・採決 追加議案・発議案の上程、質疑・討論・採決

可決した主な議案等の概要（抜粋）

みのりの郷東金維持管理事業



産業交流拠点施設である「道の駅みのりの郷東金」は、施設の老朽化対策、来場者の混雑緩和、売場面積の改善などにより利便性の向上を図るとともに、地域農業の振興と市民の憩いの場の提供を通じて、将来を見据えた持続可能な運営と地域経済の活性化に資するため、抜本的な再整備を行うものです。

● 議会を傍聴してみよう

市議会では本会議がどのように行われているかを市民の皆様が直接見たり、聞くことができるよう傍聴席を設けています。

本会議当日、市役所3階の議会事務局前で傍聴受付を行っております。受付で住所・氏名をご記入いただき、傍聴券をお受け取りください。どなたでも傍聴が可能です。

● 市役所1階ロビーでも本会議中継をご覧いただけます

本会議中継は市役所1階ロビーに設置されているテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても東金市ホームページよりご覧いただけます。

常任委員会 主な審査の概要

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

総務常任委員会

総務常任委員会は6月12日に開催されました。委員会では4議案及び陳情2件が審査され、4議案については、原案どおり可決すべきものと決定されました。陳情2件については、不採択とすべきものと決定されました。

第2号議案 令和7年度東金市一般会計補正予算(第1号)について

問 自立支援給付事業の増額補正は、障害者総合支援法の改正により新たに創設される就労選択支援を反映させるためのシステム改修業務委託とのことだが、就労選択支援の内容は。

答 就労選択支援は、障害者本人が就労先や働き方のより良い選択ができるよう本人の希望や能力に合った仕事探しを支援するサービスである。具体的には、作業場面等を通じて、本人の働き方に関する状況把握、家族や関係機関の意見を必要に応じて加味し、本人の強み、課題、特徴を本人と協同で整理し、就労に係る進路について、本人の希望を重視しながら決定することを支援するものである。

問 みのりの郷東金維持管理事業における業務委託料の内容は。

答 道の駅みのりの郷東金全体の整備に係るものであり、設計業務委託料については、基本設計業務として、敷地や建物規模のコンセプト等の条件を決定し、ラフスケッチや平面図等の資料を作成するものである。また、関係法令による保健所や消防署等の関係機関へ事前相談を行うものである。測量業務委託料については、地形測量業務として、基本設計業務や建築確認申請等で必要となる現況平面図の作成を行うものである。また、地質調査業務として、新棟を建築する土地基盤の強度や安定性、地下水を事前に把握するための調査を行うものである。

第3号議案 九十九里地域水道企業団規約の変更に関する協議について

第4号議案 九十九里地域水道企業団の解散に関する協議について

第5号議案 九十九里地域水道企業団の解散に伴う財産処分に関する協議について

問 九十九里地域及び南房総地域の水道用水供給事業体と県営水道が統合することとなった背景と統合後の水道料金は。

答 統合の背景としては、施設の耐震化と設備の更新を進め、災害に強い水道施設を構築するため。水道用水供給事業を担う人材を確保・育成するため。統合に伴う財政措置を活用し、料金上昇幅を抑制しながら、将来にわたる安定給水の維持を図ろうとするための3点が挙げられる。また、統合後の水道料金については、水道用水供給事業体統合後の新たな料金体系や財政措置の内容を踏まえ、末端用水供給事業体の枠組みの中で、関係団体とともに重点的に協議を重ねていく必要があるものと認識している。

問 財産処分に係る資産及び負債の金額は。

答 資産については、約662億3,200万円、負債については、約178億2,800万円であり、資本の総額は約484億400万円となる見込みである。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は6月13日に開催されました。委員会では請願2件及び陳情1件が審査され、請願2件については、採択すべきものと決定されました。陳情1件については、不採択とすべきものと決定されました。

陳情第3号 社会福祉課に女性のケースワーカー配属を求める陳情

意見 男性のケースワーカーが訪問することに対して、抵抗を感じている女性の生活保護受給者もいる。女性の視点で寄り添った支援をするためにも、女性のケースワーカーが必要である。

意見 女性のケースワーカーは、以前は配置されていたが、現在は配置されなくなった。配置しなくなった経緯を踏まえて慎重に審議すべきである。

建設経済常任委員会

建設経済常任委員会は6月16日に開催されました。委員会では1議案が審査され、原案どおり可決すべきものと決定されました。

第1号議案 工事の請負契約の締結について

問 作田川橋梁建設の上部の工事における、制限付き一般競争入札での入札者数と予定価格、決定額、落札率は。

答 予定価格は、3億5,105万4,000円、落札額が2億9,839万5,900円、落札率が85%で、応札者は3者である。

問 制限付き一般競争入札の制限には、実績、地域要件、技術者などがあるが、橋梁の場合はどのような制限があるのか。

答 工事の実績、監理技術者の資格、会社の本店・支店要件等の設定がある。

永年在職議員表彰

永年にわたり地方自治の発展と市政の進展にご尽力された功績により、全国市議会議長会から表彰を受けられました。

25年表彰 宮山議員
20年表彰 石田議員、前田議員

(写真左から) 宮山議員、石田議員、前田議員



議会用語の解説

議会で使用される議会用語の一部を抜粋して紹介します。

●議案（ぎあん）

議会の議決を求めるために、市長や議員が議長に提出する案件のことを言います。主なものは、条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定、意見書の提出、監査委員の選任同意などがあります。

●発議案（はつぎあん）

議員が提出する議案のことを言います。発議案には、意見書、決議、議会に関する条例や規則の改正などがあります。

●委員長報告（いいんちょうほうこく）

委員会に付託され、審査又は調査を終えた議案等について、本会議で委員長から審査又は調査の経過と結果の報告を口頭で行うことを言います。

●表決（ひょうけつ）

議会の意思決定に個々の議員が参加するための手段で、議題に対して賛成、反対の意思表示をすることを言います。

表決の種類は、起立による方法、投票による方法、簡易表決による方法があります。また、議長が表決をとることを「採決」と言います。

●討論（とうろん）

議会の会議において、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することを言います。

●議決（ぎけつ）

表決の結果、得られた議会の意思決定のことを言います。

議決の種類は、可決、否決、承認、同意、認定、採択、不採択などがあります。

委員会の構成

総務常任委員会

【所 管】

企画政策部、総務部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、他の常任委員会の所掌に属しない事項

委員長	中村 美恵		
副委員長	布施 満明		
委員	佐瀬 和隆	西原 晴美	
	坂本 賀一	清宮 利男	
	石田 明		

文教厚生常任委員会

【所 管】

市民福祉部、教育委員会の所掌に属する事項

委員長	塚瀬 一夫		
副委員長	村上 大蔵		
委員	高科雄一郎	上田 光子	
	宮沢 敬人	前田 京子	
	石崎 公一		

建設経済常任委員会

【所 管】

経済環境部、都市建設部、農業委員会の所掌に属する事項

委員長	宮山 博		
副委員長	伊藤 博幸		
委員	桑田 豪	滝田 修	
	鳥海 翔平	保科 勇	

議会運営委員会

【所 管】

議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項

委員長	清宮 利男		
副委員長	石田 明		
委員	村上 大蔵	布施 満明	
	中村 美恵	塚瀬 一夫	

6月定例会 議案等表決結果一覧

※賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠
 ※議長（坂本賀一議員）は議案等の表決に加わりません。
 ※会派名の略称は次のとおり。
 「蒼」＝蒼政会 「志」＝志政会 「公」＝公明党 「み」＝新生みらい 「誠」＝誠至会
 「立」＝立憲民主党 「共」＝日本共産党

議案番号	件名	議決結果	蒼	志	蒼	公	公	立	み	蒼	誠	公	志	志	志	蒼	み	共	蒼	志	み	蒼	賛成
			高 科 雄 一 郎	佐 瀬 和 隆	桑 田 豪	滝 田 修	上 田 光 子	西 原 晴 美	鳥 海 翔 平	村 上 大 蔵	保 科 勇	布 施 満 明	中 村 美 恵	宮 沢 敬 人	伊 藤 博 幸	坂 本 賀 一	清 宮 利 男	前 田 京 子	石 田 明 夫	塚 瀬 一 公	石 崎 公 一	宮 山 博	
議案	1 工事の請負契約の締結について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	2 令和7年度東金市一般会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	○	17
	3 九十九里地域水道企業団規約の変更に関する協議について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	4 九十九里地域水道企業団の解散に関する協議について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	5 九十九里地域水道企業団の解散に伴う財産処分に関する協議について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	6 東金市ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	7 令和7年度東金市一般会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	8 令和7年度東金市ガス事業会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	9 人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○	○	16
請願	1 「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	2 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
陳情	1 「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書」提出を求める陳情	不採択	×	×	×	欠	×	○	×	×	×	×	×	×	×		×	○	×	×	×	×	2
	2 「沖縄県南部の遺骨混じりの土を基地埋め立てに使用しない事を求める意見書」の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	欠	×	○	×	×	○	×	×	×	×		×	○	×	×	○	×	4
	3 社会福祉課に女性のケースワーカー配属を求める陳情	不採択	×	×	×	欠	×	○	×	×	○	×	×	×	×		○	○	○	×	○	×	6
発議案	1 国における令和8年度教育予算拡充に関する意見書について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18
	2 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	18

● 会議録を見てみよう！

図書館や市役所2階の情報公開コーナーで会議録を閲覧することができます。

また、東金市ホームページからも会議録検索システムを使って会議録を見ることができます。

会議録検索システムのHPアドレス↓

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/togane/SpTop.html>

会議録検索用
QRコード



代表質問



蒼政会
村上 大蔵 議員

公共施設等最適化検討基礎調査について

問 市内公共施設等の今後の在り方については、持続可能なまちづくりを進めていく上で、本市にとって大きな課題であると考えている。これまで、公共施設等の今後の在り方の方向性や、その対応策に係る検討、また、令和8年4月に予定されているJR東金駅東口改札の新設を契機に、周辺地域へのにぎわいの創出なども目的とした、駅周辺の土地利用や市役所周辺の公共施設等の最適化などに向けた取組の方向性が示されているが、その一環として今年度実施する「公共施設等最適化検討基礎調査」の内容及びスケジュールについて伺う。

答 今年度実施する「公共施設等最適化検討基礎調査」の内容については、市全体の公共施設の

現状と課題の整理、東金駅周辺地域の現状と課題の整理、市役所周辺地域の現状と課題の整理、市役所本庁舎の耐震と建替えとの比較検討を行い、公共施設等の最適化に係る方針を作成するものである。

今後のスケジュールとしては、本年6月中に調査業務の委託事業者に係る契約候補者を決定し、7月上旬には契約の締結を行い、年度内に業務を完了する予定である。調査業務の進捗に応じて、状況報告及び情報共有を図りながら業務を進めていきたいと考えている。

その他の質問

- ◆産業用地整備について ◆道路整備について
- ◆農業施策について ◆学校給食センターについて
- ◆文化財について ◆山火事について
- ◆避難所の施設整備について ◆公園整備について

関連質問



蒼政会
高科 雄一郎 議員

歩行者等の安全に配慮した道路空間づくりについて

問 第4次総合計画の中で、「歩行者と車両が分離された安全な歩行区間の確保」を目的とした歩道整備事業が掲げられている一方、市内の多くの道路は車両交通を前提に整備されており、歩行者や自転車が安全に通行できるスペースが十分でない箇所が多く存在すると考える。既存道路の路肩整備や、法面の改良により歩行空間を確保することで、地元住民の買い物や通勤・通学など日常生活の利便性が向上するほか、歩くことによる健康増進や地域交流の促進など、多面的な効果が期待できると考えるが、市の見解について伺う。

答 これからの歩道整備は、「多様性や利用状況の変化」にも配慮した対策が必要になると考え

ている。これまで進められてきた通学路を中心とする安全対策に加え、今後は高齢化の進行やライフスタイルの変化等により、車を保有しない市民の増加も見込まれることから、多角的な視点による検討が必要となる。

既存道路の路肩や法面の整備・改良を通じて歩行空間を確保する手法は有効であり、今後も地域の利用実態や実情を十分に考慮した上で、歩行空間を確保するための一つの手法として取り組むと考えている。

その他の質問

- ◆文化財行政について
- ◆消防機構改革について

関連質問



蒼政会
桑田 豪 議員

小中学校体育館への空調機の設置について

問 避難所に指定されている小中学校の体育館は、空調機が設置されていないのが現状であるが、避難所として利用する際の暑さ対策についてどのように考えているか。また、小中学校の体育館は、児童・生徒が授業や部活動などで使用する重要な教育施設であるが、熱中症警戒アラートが発令された際には利用することができなくなることもある。今後、速やかに小中学校の体育館にも空調機を設置すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 避難所における暑さ対策として、大型扇風機及び数か所の小中学校ではスポットクーラーを用意している。不足分については、民間事業者との協定による手配にて対応することとしている。

また、エアコンの設置されている特別教室や普通教室の活用といった状況に応じた柔軟な対応や避難者の人数によっては東金アリーナ等の空調が完備している収容人数の多い施設の開設も想定しているところである。

体育館への空調の必要性については、教育委員会としても認識しているが、空調機設置には多額の費用が見込まれることから、今後実施予定の公共施設等最適化検討基礎調査の結果を踏まえ、他の公共施設の整備との優先度を勘案しながら判断していく必要があると考えている。そのため、現時点での体育館への空調設備の早期設置は難しいと認識している。

その他の質問

◆公園の地域別の設置状況や公園整備の考え方について

関連質問



蒼政会
宮山 博 議員

基盤整備事業における地元負担の軽減策について

問 基盤整備事業の実施においては、地元負担の軽減という観点が必要である。費用負担の軽減に向けて市の地域に寄り添った積極的な関与と支援が求められる。近年では、農業法人等による農地の大規模経営や6次産業化の推進などの民間活力を活かした新たな農業も広がりつつあることから、民間企業の活力を積極的に取り入れることが地元負担の軽減や事業の推進力強化にもつながると考えるが、市は民間企業の活用を、今後どのように検討・活用していく考えか。

答 本市としても、地元負担の軽減の重要性は認識している。減歩によって創出された非農用地を民間事業者に売却し、収入を事業費に充てることで地元負担の軽減を図る手法は、民間の活力

を地域に取り込みながら財政的な課題にも対応できる有効な手段の一つと考える。また、畑作に意欲を持つ企業を誘致できれば、費用対効果に係る採択要件のクリアにも資することから基盤整備事業の実現可能性を高める要素になり得ると捉えている。一方、企業誘致にあたっては、企業側の事業戦略等の要素を踏まえた検討が必要である。市としては、今後、関係機関と連携するとともに、地域と情報を共有しながら、地元負担の軽減策及び民間活力の導入を含めた実現性の高い方策を模索していきたい。

その他の質問

◆オリーブ搾油機の導入について

代表質問



公明党
布施 満明 議員

地域猫活動に関する新たな取組について

問

地域猫活動は、野良猫を地域ぐるみで世話をする地域猫として位置付け、地域住民の合意のもと、地域住民が主体となって管理する活動である。本活動においては、地域住民の合意を得ることが課題になってくると考える。その間にも、野良猫同士が自然繁殖し、頭数が増えることが懸念されることから、どのような対応策を検討しているか。また、対応策の周知方法について市の見解は。

答

野良猫の自然繁殖による頭数増加を防止するため、公益財団法人どうぶつ基金が実施している「さくらねこ無料不妊手術チケット事業」への登録を行い、本年4月より、このチケットを活用した「東金市さくらねこ無料不妊手術チケット交

付事業」の申請受付を開始したところである。個人または団体に申請が可能であり、市が申請を受理後、どうぶつ基金へ申請し、後日、どうぶつ基金から市を経由して申請者に対しチケットを交付する。その後、申請者は野良猫を捕獲し、どうぶつ基金指定の動物病院で施術し、捕獲場所へ猫を開放後、市へ実績報告書を提出していただくこととなる。

本事業については、市ホームページにおいて周知を図っており、今後は地域猫活動に関する市民の理解など、状況を見ながら広報やLINEなど、他の媒体を活用した周知方法も必要に応じて検討していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆農業施策について ◆ワクチン接種について
- ◆熱中症対策について ◆高齢者支援策について
- ◆観光施設の整備について

関連質問



公明党
滝田 修 議員

小中学校の冷水機導入について

問

学校管理下における熱中症は、毎年5,000件程度、その多くは体を動かしている時に集中して発生している。通学時に重い水筒を持っていくだけでも暑い日には体に負担がかかっており、水筒の水もお昼前にはなくなってしまうとの声も多い。給食でも水分は取れると思うが、水筒や給食での水分補給だけで足りているのか心配である。

熱中症には、こまめな水分補給が非常に重要であり、冷水機は水道水に比べて水温が低く、深部体温の低下や熱中症対策において大きな効果が期待できると考える。子どもたちを熱中症から守るため、小中学校の冷水機について導入の可否を伺う。

答

冷水機の導入については、熱中症対策において大きな効果が期待できると認識している。また、災害時に避難所となる学校施設において、安全・安心な水分を摂取できる設備があることは大きなメリットと考えている。一方で、設置費用や設置場所、運用面、衛生面など、いくつかの懸念事項もある。

近年の気温上昇に対する熱中症対策は、児童・生徒が安全・安心な学校生活を送るために重要な課題であるとの認識のもと、冷水機を含め現状よりさらに有効な熱中症対策を早急に検討したいと考えている。

その他の質問

- ◆涼みどりの設置に係る今後の計画について

関連質問



公明党
上田 光子 議員

移動スーパーによる買い物支援について

いただくことが非常に大切であると考えている。そのため、市としても引き続き周知に努め、利用促進を図るとともに、利用者の満足につながるようなサービスを提供できるよう協力事業者と協議していきたいと考えている。



問 移動スーパーに関する要望の声が寄せられており、市内各地においても、同様の要望が挙がっているのではないかとと思われる。移動スーパーを利用している高齢の方からは、「遠くまで買い物に行くのは大変。買い物をする場所が近いと嬉しい。」という声もある。今後、さらなる高齢化が進行すれば、移動スーパーの需要はさらに高まるとと思われる。多くの方が利用しやすいように地域の要望も含めて見直しを行い、停車場の増設などの工夫を進めていくものと考えるが、移動スーパーにおける今後の取組について伺う。

答 現在実施している移動スーパーを安定的に運営していくためには、多くの方に継続利用して

その他の質問

◆雄蛇ヶ池の親しみやすい整備について

代表質問



志政会
伊藤 博幸 議員

第4次総合計画における前期・後期基本計画について

とが求められる。また、社会情勢、国や県及び近隣地域の動向や本市の現状把握を行い、整理していく必要がある。

成田空港周辺における産業集積の推進の取組についても、企業の進出、雇用の創出、観光客の増加等の効果が期待できると捉えている。また、圏央道が令和8年度に全線開通となることから、物流の増加や人の移動が広範囲となることが予想されることから、これらの波及効果を本市に引き込むことを意識した中で、本市の今後の躍進に向けたまちづくりの最適な方向性を示していきたいと考えている。

問 後期基本計画における事業の展開は、次期総合計画を意識して考えていく必要がある。千葉県では、成田空港を核とした産業拠点の形成に向け、空港の機能強化とともに、空港周辺における産業集積の推進にも取り組もうとしている。これらの取組の影響は本市にも及ぶと考え、本市のまちづくりを進めていく上での好機と捉えている。そうした動向も踏まえ、現総合計画に基づくまちづくりと次期総合計画に基づくまちづくりとの連動性、方向性を見直しや転換、さらには新たな展開について、どのように対応していくのか見解を伺う。

答 次期総合計画によるまちづくりについては、現総合計画の後期基本計画における事務事業の進行管理を通じ、必要な見直しなどを重ねるこ

その他の質問

◆財政状況について ◆幼児教育・保育の充実について
◆学校等の給食事業について
◆東金文化会館及び東金アリーナ外3スポーツ施設の指定管理の状況について ◆通学路の安全対策について

関連質問



志政会
佐瀬 和隆 議員

小学校・中学校・幼稚園施設整備事業における学校施設の維持管理について

問

本市では、現在25か所の施設が指定避難所で、そのうち13施設は小中学校であり、災害時には多くの市民が身を寄せる場所となる。避難所としての機能を十分に発揮できるようにするため、施設の維持管理について、必要な対応を行っていくことが重要である。

「避難所に指定されている施設で雨漏りが発生している。」などをはじめとした、様々な意見が寄せられており、災害時に多数の市民が避難する施設であることを考慮すれば、不具合の修繕は優先度と緊急性を高く捉えるべきである。

避難所に指定されている施設における建物の不具合等に対し、今後どのように対応していくのかを伺う。

答

数多くの学校施設がある中で、日々の教育活動が円滑に行えるよう、教育施設としての基本的な機能を安定的に維持することを最優先としている。

そのため、児童・生徒が日常的に長時間過ごす校舎については、より早急な対応が求められるため、体育館に比べて維持修繕の優先度を高く設定している状況である。限られた予算の中で、関係部署と連携を図りながら、教育環境の確保と非常時における災害対策を考慮した施設環境の整備に努めていく。

その他の質問

- ◆学校等のフードロスについて
- ◆学校給食センターについて

関連質問



志政会
中村 美恵 議員

公立幼稚園3歳児預かり保育について

問

他の質問項目でも取り上げたことも誰でも通園制度など、国は多様な保育ニーズへの支援を通じ、子育てしやすい環境の整備を進め、少子化に歯止めをかけようとしている。本市における3歳児預かり保育については、5つの公立幼稚園のうち、城西幼稚園と公平幼稚園において、いまだに3歳児の預かり保育が実施されていない。国が推奨している政策であり、幼児教育・保育無償化の対象メニューにも位置付けられているにもかかわらず、一部の児童、保護者は今なお制度の恩恵を受けることができていない。こうした背景を踏まえ、改めて城西幼稚園及び公平幼稚園における3歳児の預かり保育の実施を強く要望するが、市の見解は。

答

3歳児預かり保育については、以前実施したニーズ調査において、城西幼稚園、公平幼稚園の3歳児預かり保育のニーズを確認している。保育ニーズに応えるため、教育委員会と協力し事業実施に向けて調整を図ってきた結果、令和8年度から城西幼稚園、公平幼稚園においても3歳児預かり保育を実施することとした。なお、本事業に従事する職員の採用が早期に実現すれば、令和7年度に前倒して実施していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆JR東金駅東口及びJR求名駅バリアフリー対策について
- ◆子ども誰でも通園制度について

関連質問



志政会
塚瀬 一夫 議員

基盤整備事業について

問 農業基盤整備の推進を通じて効果的で安定した農業を進めていくとのことだが、東中島地区の基盤整備事業を最後に、20年以上の歳月が経過しているにもかかわらず、以降、一度も事業実施に至っていないのが現状である。こうした現状を踏まえると、第4次総合計画に掲げられた内容と実際の取組との間に乖離があるのではと懸念を抱かざるを得ない。今後、基盤整備事業をどのように進めていく考えなのか、市の見解を伺う。

る。第4次総合計画においても農業を下支えする基盤整備の推進などを戦略の柱の一つとして位置付け、基盤整備事業実施に意欲ある地域の取組を推進していきたいと考えている。昨年度策定した地域計画の協議の場においても、多くの地域で将来の農業に対する基盤整備事業の必要性について意見が寄せられ、地域のニーズを再認識したところである。千葉県をはじめとする関係機関と連携を強化し、地域全体の合意に基づき担い手のニーズに沿った営農環境の向上が図られるよう取り組んでいきたいと考えている。

答 基盤整備事業については、農業の生産性の向上や担い手への農地集積の促進、高収益作物への転換など、効率的かつ安定的な農業を展開する上で不可欠な施策の一つであると考えてい

その他の質問

◆みのりの郷東金発展事業における今後の整備計画について

個人質問



立憲民主党
西原 晴美 議員

疾病構造から考える保健指導の重点項目について

問 予防医療こそが健康維持増進や医療費削減の基本政策だと考える。本市においては、心不全死亡率が県平均と比べて高い状況にある。心疾患死亡の低減のためにも本市における心不全死亡の背景要因の探索が必要と考える。また、現在の検診項目に加え、心・腎臓疾患などの予後に有用な指標となる尿中アルブミン・クレアチニン比を検診項目に追加することもある有効であると考えている。このような疾病構造から考える保健指導の在り方、具体的な方法についての見解を伺う。

による生活習慣病の悪化が大きく影響していることから、「とうがね健康プラン21」において、減塩を含む健康的な食生活の定着を課題の一つと位置付けている。

具体的な取組として、減塩を意識した「おいしいレシピ」を作成し、市民への健康的な食生活の提案や令和6年度からは特定健康診査の集団健診において、尿中の成分量から塩分摂取量を推測する推算塩分摂取量検査を新たに導入しているところである。

その他の質問

- ◆東千葉メディカルセンターにおける医師の偏在、看護師確保、近隣市町への働きかけの現状・評価・PLANについて
- ◆介護事業に対する市の現状について ◆「介護離職防止の雇用環境整備」の義務化に対する市の考え方について
- ◆地域包括ケアシステムの現状について
- ◆法定後見制度について ◆児童手当について
- ◆病児・病後児保育事業について ◆防災備蓄について

答 本市の心疾患の死亡率は、国や県の平均を大きく上回っており、令和5年度、人口10万人当たりの心疾患死亡率は、国では191人、県では179人、本市では252人となっている。心疾患を発症する要因である動脈硬化は、塩分の過剰摂取

個人質問



日本共産党
前田 京子 議員

千葉県の責任で水道料金の値下げを

問 令和8年4月から、九十九里地域と南房総地域の水道用水供給事業体は、県営水道と統合するが、安価できれいな水の安定供給は千葉県の責任である。九十九里地域全体の浄水場の最大稼働率は58.7%と施設能力に余剰が生じている。千葉県は、過大な水需要の予測のもと、無駄なダム建設などを行ってきたことを反省し、統合後においては、千葉県の責任で水道料金を下げるよう求めるべきだが、市の見解は。

価高騰による影響を受けて料金の値上げの実施、値上げの検討を開始した地域もある中で、現行の料金水準を維持していくことは非常に難しい状況である。水道事業の経営安定を図ることに主眼を置きながら、受益者負担に係る影響や公的支援の在り方などを踏まえ、県や関係団体とともに包括的に検討していく必要があると捉えている。

答 水道用水供給事業体の統合後の水道料金については、統合後の新たな料金体系や財政措置の内容を踏まえ、末端用水供給事業体の枠組みの中で重点的に協議を重ねていく。
人口減少による水需要が減少する見通しや物

その他の質問

- ◆学校給食の無償化について
- ◆学校体育館の空調設置について

個人質問



誠至会
保科 勇 議員

こども誰でも通園制度について

問 こども誰でも通園制度は、保護者の就労状況に関わらず0歳6か月から3歳未満の未就園児が保育施設を時間単位で利用できるというものである。本制度が令和8年度から開始されるにあたり本市における対象者数を335人と見込んでいるとのことだが、1人当たり月10時間を上限に利用できる制度であることから、全員が年間120時間利用した場合、延べ40,200時間の保育需要が発生することとなる。この保育需要に対し、市はどのように対応するのか。また、本制度の利用方法は。

き、事業を実施していただけるようお願いし、多くの事業者に参加いただけるよう努めていく。また、市立の保育所等についても、会計年度任用職員の採用や国から示されている余裕活用型の運用により、可能な限り実施していきたいと考えている。

利用方法については、まず、利用希望者はこども課窓口で制度の利用申請をし、認定証の交付後、利用施設の選択及び当施設での事前面談を行っていただく。その後、アプリを通じて予約を行い、予約日に通園するという流れになる。

答 私立の保育所、認定こども園、小規模保育事業所の各事業者からは保育士の確保が事業実施に向けた大きな課題であると同っている。引き続

その他の質問

- ◆障がい者の自立支援について
- ◆障害児通所支援等について
- ◆公園施設の維持と老朽化対策や防犯及び防災について
- ◆企業誘致の推進について ◆観光促進の取組について

個人質問



新生みらい
石崎 公一 議員

教員の待遇の改善について

問 令和6年度に、小中学校における消耗品等の購入予算の増額やDXアドバイザーから校務の効率化、業務改善についての助言をもらい、DX化の推進を図るなど、待遇改善の取組を行ったとのことである。小中学校においてDX化が推進され、教員が児童・生徒に向き合う時間が増えることで、いじめ防止や不登校支援の一助となり、ひいては教員の待遇改善や資質向上にもつながることは良いことと考える。

しかし、DX化を推進しているにもかかわらず、電子黒板については、まだ1校当たり概ね3台しか整備されていない状況である。教育に係る予算は、単なる費用ではなく、未来への投資である。電子黒板の整備等を含めた教育費の確保について、市の見解を伺う。

答

電子黒板をはじめとするGIGAスクール構想など学校のDX化が進む中、これらの有効的な活用は教員の業務量の低減につながり、ひいては一人ひとりの児童・生徒ときめ細やかに向き合う時間を生み出していくツールとしても期待できるものと認識している。

この認識のもと、教育委員会において、さらなるDX化の推進について検証・研究をするとともに、他の様々な教育に関する事業についても必要性や緊急性の検討を進め、本市の教育をより充実させるために必要な予算の確保に努めていきたいと考えている。

その他の質問

- ◆新ごみ処理施設の事業の進捗状況について
- ◆東消防署の状況について

個人質問



新生みらい
鳥海 翔平 議員

鉄道駅周辺の生活インフラについて

問 本市では、JR東金駅を中心とした中心拠点の利便性向上を図るため、東口改札の設置や駅前広場の整備、さらには公共施設の再整備が検討されている。一方で、JR福俵駅やJR求名駅周辺では住宅地が形成されているものの、日常生活に必要なインフラが十分に整備されていない状況である。特にJR福俵駅周辺では、徒歩圏内に郵便局や銀行、薬局、食料品店などが存在していないため、生活の利便性が課題となっている。今後、これらの地域における生活インフラの充実を図るため、事業者誘致や公共交通の利便性向上にどのように対応していくのか。

答

JR福俵駅周辺等の土地利用については、住宅市街地の形成を主体とした整理をしており、これをもって地域への日常生活に必要な施設等の誘致や事業者等の進出を期待するところである。現状では、民間事業者との連携による移動が困難な方への日常生活の支援策や、日常生活に必要な施設等への移動手段の確保策などの取組をもって対応しているところである。また、公共交通施策を持続可能なものとするためには利用促進を図る必要があり、第4次総合計画の後期基本計画においても、公共交通ネットワークと公共施設の最適化に向けた取組を一体的に整理し、効果的な施策の推進につなげていきたい。

その他の質問

- ◆基金の設置目的や中長期的な施策に対する基金について
- ◆ふるさと納税の活用状況や委託業者の契約方法について
- ◆公共施設等総合管理計画推進事業について

常任委員会行政視察報告

常任委員会は、市の課題や施策等について先進都市を調査・研究し、市政発展のため、行政視察を実施しています。今年度実施した行政視察の一部をご紹介します。

総務常任委員会

6/30 群馬県藤岡市

○藤岡市防災公園について

藤岡市は群馬県の南西部に位置し、上信越自動車道の始点となっているほか、世界遺産の高山社跡があります。長瀬バイパスと高速道路が通っており、道の駅を中心に沿線が広く栄える都市です。

藤岡市防災公園は、約4.1ヘクタールと広大な敷地面積を有しています。建物面積500㎡を超える備蓄倉庫において食糧品や資機材などの災害対策用の備蓄品を備えているほか、災害時に「かまど」として食事の炊き出しに利用できるベンチ、防災テントとして活用可能な幼児広場のブランコや複合遊具、ヘリポートや最大250戸の仮設住

宅用地として活用可能な芝生広場など、防災機能を有した設備が多く整備されています。また平常時は通常の公園と同様に、市民の交流の場として利用できる公園となっています。

安全で安心なまちづくりを進めるためには、災害発生時を想定し、平常時の利用に加えて防災機能を備えた公
共施設の整備を検討していく必要性が高まっていくものと考えます。

▶防災公園備蓄倉庫内の様子



文教厚生常任委員会

7/3 北海道江別市

○子育てひろば「ぼこあぼこ」について

江別市は、日本三大河川の一つである石狩川と道立自然公園野幌森林公園があり、都市機能と自然が調和した市です。

視察を行った子育てひろば「ぼこあぼこ」とは、0歳から小学校6年生までの子どもと保護者が利用できる会員登録制（登録無料）の江別市が運営する施設です。「ぼこあぼこ」の由来は、「ゆっくり、ゆったり」という意味で、あせらず、ゆっくり、その子らしく子どもを育てる場所でありたいという思いが込められています。施設の特徴は、商業施設内に開設する子育て支援センターであること

から、ほぼ年中無休で開館が可能なことのほか、併設している専用ルームでの一時預かりや立地場所や商業施設内にあることなどの利点を活かして子育て世代に多様な支援を行っています。

今後も増加する子育て支援に対するニーズに対応できるよう、民間の商業施設等を活用した子育て支援に関する施設のあり方も検討していく必要があると思われます。

▶子育てひろば「ぼこあぼこ」



建設経済常任委員会

7/9 静岡県御殿場市

○木育の推進について

御殿場市は、霊峰富士の東麓に位置する緑豊かな高原都市として発展を続けています。

御殿場市では、令和4年度の「ごてんば木育推進宣言」を契機に、市域の半分以上を占める森林、地域の財産である「木」にスポットを当て、御殿場市木育推進基本構想に基づき「木育」を積極的に進め、木と共に持続可能なまちづくりの実現を目指しています。

具体的には、出産祝い事業として御殿場産木材を使用した記念品の贈呈や御殿場産木材のブランド化に向けた木材協同組合などの関係機関と連携

した取組、御殿場木材の愛称やデザインを子どもたちから募集するなどの取組も行っています。その他にも、今後計画している公共施設の建設や修繕の中で御殿場産木材の利用を積極的に検討するなどとしています。

本市においても、木材利用の促進として木工教室の実施や、森林整備としてサンブスギ林総合対策事業により被害森林の回復と健全な森林の育成を図っています。

▶木育の推進について説明を受けている様子



次回の定例会のお知らせ

- 令和7年第3回定例会は、9月1日(月)午前10時から開会される予定です。
- 請願・陳情の提出期限は、8月22日(金)午後5時までです。

詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181



インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に来られない方も本会議の映像をご覧いただけます。
また、後日「録画」による配信も行っています。

☆議会インターネット中継視聴方法☆

- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
- ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり

<http://www.city.togane.chiba.jp>



「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます

LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。



(登録用QR)

「とうがね市議会だより」をアプリ「マチイロ」で！

スマートフォンアプリ「マチイロ」でも閲覧が可能です。

「マチイロ」アプリとは、自治体が発行する
広報紙や行政情報をスマートフォンやタブ
レットで閲覧することができるアプリです。



マチを好きになるアプリ



(閲覧用QR)

令和7年度議会報編集委員会

〈委員長〉 宮沢 敬人
〈副委員長〉 鳥海 翔平
〈委員〉 佐瀬 和隆 桑田 豪
上田 光子 前田 京子

当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じて、
議会活動の情報を発信し、市民の皆様に関心を持っ
ていただけるよう紙面作りに励んでおります。
ぜひ議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せく
ださい。

とうがね市議会だより No.204

令和7年8月1日発行 東金市議会 議会報編集委員会
〒283-8511 千葉県東金市東岩崎1番地1
Tel.0475-50-1181 Fax.0475-50-1289



(議会HP
↑QR)

🔍 東金市議会 🔍 検索

